

こたえ

## 比例・反比例の式とグラフ

はってん  
発展 ③1  $y$  を  $x$  の式で表しましょう。 $y$  は  $x$  に比例し、 $x=3$  のとき  $y=12$ 

$$y=4 \times x$$

 $y$  は  $x$  に比例し、 $x=8$  のとき  $y=6$ 

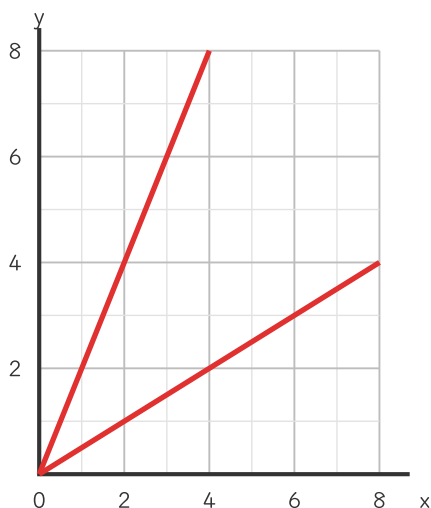
$$y=0.75 \times x$$

 $y$  は  $x$  に反比例し、 $x=3$  のとき  $y=12$ 

$$y=36 \div x$$

 $y$  は  $x$  に反比例し、 $x=5$  のとき  $y=1.6$ 

$$y=8 \div x$$

2  $y=0.5 \times x$  と  $y=2 \times x$  のグラフを、同じ方眼にかきましょう。

きまった数が大きいほど、

グラフのかたむきは **急** になる $x=4$  のとき、2つの  $y$  の値の差は **6**3  $y=6 \div x$  のグラフについて、正しいものに○をつけましょう。

点 (2、3) を通る

0の点を通る直線である

 $x$  の値が大きくなると、 $y$  の値は小さくなる

点 (12、0.5) を通る

## おうちの方へ

- 比例の式は、きまった数  $= y \div x$ 。  $12 \div 3 = 4$ 、  $6 \div 8 = 0.75$ 。反比例の式は、きまった数  $= x \times y$ 。  $3 \times 12 = 36$ 、  $5 \times 1.6 = 8$ 。
- 点 (2、3) は、 $x=2$  のとき  $y=3$  という意味。  $6 \div 2 = 3$  なので、グラフはこの点を通ります。